

3)在宅医療推進事業

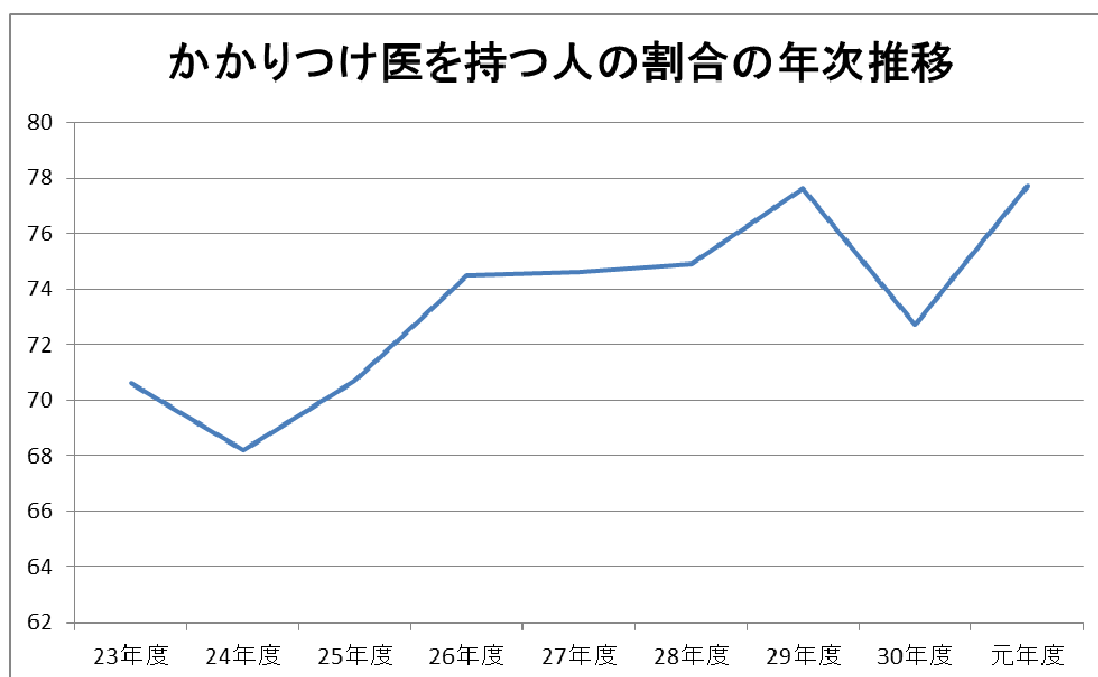
市内に個人の健康管理の手助けを行う『かかりつけ医』を持つよう、地域健康づくり事業や各健康教室などを通じて啓発活動を実施している。

令和元年度は前年度に比べてかかりつけ医を持つ人が77.7%と高い割合となった。

また、第5次大野市総合計画では、令和2年度の目標として、かかりつけ医を持つ人の割合を83.0%としている。

令和元年度 地域医療教育講座実施状況

実施回数(回)	参加人数(人)	『かかりつけ医』を持つ人の割合(%)
75回	1,174人	77.7%



☆ かかりつけ医を持ったほうがよい理由 ☆

- ①軽い症状のとき、いつでも受診できるし、往診してもらうこともできます。
- ②家族の健康状態も相談できます。
- ③自分の体のアレルギーなどを知っているので、適切な治療をしてもらえます。
- ④総合病院や専門医など、症状に合うところを紹介してもらえます。
- ⑤介護保険を利用するときの「主治医の意見書」には、日頃の心身の状態を的確に記載してもらえます。
- ⑥必要に応じて、訪問診療や訪問看護、介護サービス、関係相談窓口につないでもらえます。
- ⑦往診による、在宅での看取りも可能です。